

<2017 認知症ケア実務者研修>

認知症ケアの基本

～日々のもやもや、これで解決！～



職員研修
に最適！

この研修では、「認知症」という病気の基礎知識を得、認知症ケアの基本である「本人本位」(パーソンセンタードケア)の考え方を理解します。そして迷い困っている日々の課題を皆で共有し、実践に生かす方法を考えます。入職1～2年の初任者向けに最適な研修です。是非、この機会をご利用ください。

基調講演

10月6日
10:30～12:00

長谷川診療所院長 精神科医 **長谷川 洋 先生**

「認知症の方本人に寄り添うケア」

長谷川診療所院長。精神保健指定医、日本老年精神医学会専門医、日本精神神経学会専門医、神奈川県精神神経科診療所協会副会長。著書として長谷川和夫氏との共書「よくわかる高齢者の認知症とうつ病 正しい理解と適切なケア」(中央法規)がある。

1. 日程：

第1日) 10月6日(金) 10:20～17:00 (受付9:50～)

- ▲ 基調講演 ※講演のみの参加も可能です。
- ▲ 認知症ケアの歴史とこれからの認知症ケアを考える

昨年参加者の声
～アンケートより～

第2日) 11月6日(月) 10:00～17:00 (受付9:30～)

- ▲ 本人本位の視点を磨く
- ▲ 認知症の方本人に寄り添うケア実践編
～ひもときシートの活用方法 その1～

三日間があつという間、充実した研修でした。利用者様に寄り添うケアがしたいと強く思いました！

第3日) 12月6日(水) 10:00～17:00 (受付9:30～)

- ▲ 認知症の方本人に寄り添うケア実践編
～ひもときシートの活用方法 その2～
- ▲ 認知症ケアの基本+α～認知症ケアに必要な知識・技能～

同じような悩みがあると知って安心しました。

体験やグループワークで、本人本位の考え方や、チームの大切さを学ぶ事ができて良かった。

2. 会場：横浜市市民活動支援センター 4階
ワークショップ広場(桜木町駅北改札徒歩5分 裏面地図参照)

3. 定員：40名

4. 対象：認知症ケア介護事業所職員、認知症の基本や視点を学びたい方
★ 比較的経験が浅い職員の方に特にお勧めです。
★ チームケア理解のため、一施設・事業所から複数でご参加頂くことをお勧めします。

5. 受講料：10,000円 ※複数参加割引有(お2人以上で参加の場合は、お1人9,000円となります)
講演のみご参加の場合 2,000円

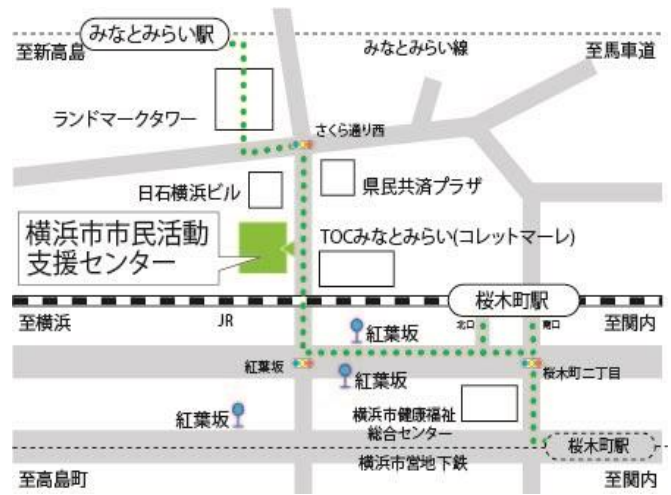
主催：認定NPO法人市民セクターよこはま

協力：社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 横浜市健康福祉局高齢在宅支援課



講師・スーパーバイザー

井上 義臣 氏 高齢者 GH 横浜ゆうゆう
蓼沼 満里子 氏 GH 友宝
富田 克利 氏 ゆい 藤ヶ丘 居宅介護支援
中澤 美如 氏 GH あいおい
長本 節子 氏 高齢者 GH 横浜はつらつ
村井 キヌエ 氏 横浜市総合保健医療センター
村上 美佳 氏 通所介護施設グロリアスデイ



【 認知症ケアの基本 研修参加申込書 】

締切り：9月26日(火)

FAX:045-222-6502

事業所名：

事業種類：

〒

住所：

連絡先・担当者：

TEL：

FAX：

●この研修は何でお知りになりましたか？（○をつけてください）

- ①横浜市のメール ②セクターのHP ③ウイングにあったチラシ ④施設連絡会等
⑤関連サイト(認知症スタジアム、全国小規模多機能、グループホーム) ⑦その他()

氏名① _____ (経験 月・年)

◆ケアする中で対応に困っていること(具体的に)

氏名② _____ (経験 月・年)

◆ケアする中で対応に困っていること(具体的に)

★先着順です。お申込みから10日以内に、受講証をお送りします。

★こちらに記入いただいた個人情報は、本研修以外には使用いたしません。

主催：認定 NPO 法人市民セクターよこはま

◆お申し込み・お問合わせ先◆

協力：社会福祉法人横浜市社会福祉協議会
横浜市健康福祉局高齢在宅支援課

認定 NPO 法人 市民セクターよこはま 担当：加世田、藤崎
TEL:045-222-6501 FAX:045-222-6502
〒231-0011 横浜市中区太田町 4-49 NGS 横浜馬車道 802 号室
<http://www.shimin-sector.jp/> mail:kaseda@shimin-setor.jp